



Banco de Tokyo-Mitsubishi UFJ Brasil S/A

Treasury Department
Av. Paulista, 1274 – Bela Vista
São Paulo, SP – 01310-925

1. マーケット・レート

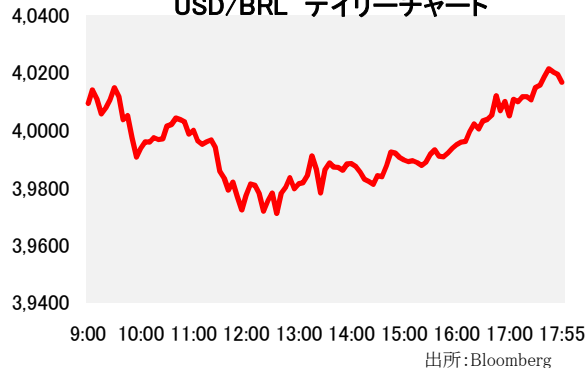
			1月7日	1月8日	1月11日	1月12日	1月13日	Net Chg
為替	USD/BRL	Spot	4,0440	4,0240	4,0530	4,0270	4,0160	-0,0110
	BRL/JPY	Spot	29,05	29,24	28,98	29,21	29,32	+0,11
	EUR/USD	Spot	1,0929	1,0904	1,0874	1,0856	1,0877	+0,0021
	USD/JPY	Spot	117,52	117,67	117,49	117,60	117,78	+0,18
金利	Brazil DI	6MTH(p.a.)	15,098	15,085	15,177	15,106	15,099	-0,006
	Future	1Year(p.a.)	15,600	15,554	15,648	15,556	15,536	-0,020
	On-shore	6MTH(p.a.)	3,450	3,501	3,622	3,650	3,583	-0,067
	USD	1Year(p.a.)	4,230	4,231	4,282	4,296	4,232	-0,064
株式	Bovespa指数		40.695	40.612	39.950	39.514	38.944	-569
CDS	CDS Brazil 5y		484,10	487,06	492,31	487,92	492,07	+4,15
商品	CRB指数		168,540	168,578	164,237	162,075	162,391	+0,32

* これらはインターバンク市場等におけるブラジル市場終了時のインディケーションです。実際のレート提示は弊社担当アカウント・オフィサーまでお問い合わせ下さい。

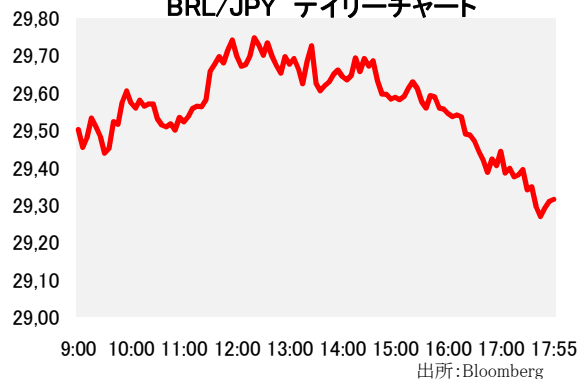
2. 主要経済指標

イベント	予想	実績	前回
小売売上高(前月比)	-0.8%	1.5%	0.5%
小売売上高(前年比)	-9.0%	-7.8%	-5.7%
広義小売売上高(前月比)	-0.4%	0.5%	-0.1%
広義小売売上高(前年比)	-14.3%	-13.2%	-11.9%
(米)MBA住宅ローン申請指数	--	21.3%	-11.6%
(米)月次財政収支	-\$10.0b	-\$14.4b	\$1.9b

USD/BRL デイリーチャート



BRL/JPY デイリーチャート



3. 要人コメント

モンテイロ伯産業省	ブラジル銀行やブラジル開発銀行は産業へ安い与信を提供する
-----------	------------------------------

4. トピックス

- 本日のレアルは4.0260で寄り付いた。
- 本日は中国の鉄鉱石輸入が昨年12月に急増し過去最高に達したことが好感されリスク資産の買いが見られた。レアルを含むコモディティ通貨が大きく買われた。
- レアルは本日の安値で寄り付き後、直ぐさま4.00台前半まで反発した後、正午にかけて続伸、本日の高値となる3.9710を付けた。しかし午後に入ると上昇分をほぼ全て返す形で再び反落、結局4.0160でクローズした。
- ボベスパ指数は中国の経済低迷や原油価格の下落を受けて、6日連続で下落しており、本日の終値で2009年以来となる39000ポイントを下回る展開となった。
- サマーズ元米財務長官は本日のインタビューで、物価や成長の弱さを鑑みれば、想定される年内4回の米利上げに世界経済が順応するのは困難だろうと指摘している。

当資料は一般的な情報提供のみを目的として作成されたものであり、特定のお客様のニーズ、財務状況又は投資対象に対応することを意図しておりません。また、当資料は、適用法令上許容される範囲内でのみ利用可能であり、当資料の頒布を制約する法令が存在する地域の方によって利用されることを意図しておりません。当資料内のいかなる情報又は意見も、預金、有価証券、デリバティブ取引その他の金融商品の売買、投資、保有などを勧誘又は推奨するものではありません。資料は信頼できると思われる情報に基づいて作成されていますが、当行はその正確性、適時性、適切性又は完全性を表明又は保証するものではなく、当行、その子会社又は関連会社は、お客様による当資料の利用等に関して生じうるいかなる損害についても責任を負いません。ご利用に関しては、すべて お客様御自身でご判断下さいませよう、宜しくお願い申し上げます。また、過去の結果が必ずしも将来の結果を暗示するものではありません。当資料の内容は予告なしに変更することがあり、また、当行、その子会社又は関連会社は、当資料を更新する義務を負っておりません。また、当資料は 著作物であり、著作権法により保護されています。当行の書面による許可なく複製又は第三者、個人顧客もしくは一般投資家への配布をすることはできません。